

暮らしの コーディネート ～第23回

今月のKEYWORD

『時産(じさん)』

「時間を産む」の省略語。家事時間を短くする「時短」という概念を変えて、時短することによって新たな時間を生み出し、忙しい毎日にゆとりをもたらす「新しい暮らし方」を表す言葉です。多忙な女性が、自由に使える自分の時間、家族と過ごす時間を作る考え方として注目されています。



家事を夫婦でシェアするという考え方は幅広い年齢層に普及しているものの、いまだに家事の多くを女性が担っているのも事実。特に50～60代の「家事ベテラン世代」は自分の家事にこだわりを持つ人も多く、家族に頼むより自分でやる方が早いと考えてしまうケースも少なくないようです。また「時短」と聞くと手抜きを

暮らしは「時短」から 「時産」

しているイメージや罪悪感を感じるという意見もあるようです。そこで、効率化は「手抜き」ではなく「ゆとりを生む」というプラス発想に変え、家事を効率よくすることでゆとり(時間)のある生活を生み出そうというのが「時産」の考え方。自分時間をつくって楽しむというライフスタイルの提案です。

時間を生み出す リフォームとは

子育てが一段落した40～60代女性のニーズは、今や「家族時間」より「ひとり時間」。これからの第2の人生は今まで頑張ってきた自分のために時間を好きに使いたい、「



自分ファースト」で生きて見たいと考えている人が増えていきます。まさに「時産」が生かされる世代ではないでしょうか。

子育て卒業はリフォームを考え始める好機とも考えられます。家事ラク機能搭載のアイテムなどで、ゆとりを生み出す暮らしや洗面ドレッサーや美泡湯など自分時間を楽しむためのプランを考えてみてはいかがでしょうか。

時間創造で自分を高める住まい